

自在排気アダプター 工事説明書

型式名 H T - 2 5 0 1

4 7 T 0 1 5 - 4



警告

作業を誤った場合に作業者が、またはその作業後の製品の不具合によって使用者等が、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

作業を誤った場合に作業者が、またはその作業後の製品の不具合によって使用者等が、傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



警告 工事される方へのお願い

この排気アダプターは、専用機種に使用してください。
機器を安全に正しくご使用いただくために、この工事説明書をよくお読みになり正しく施工してください。

1

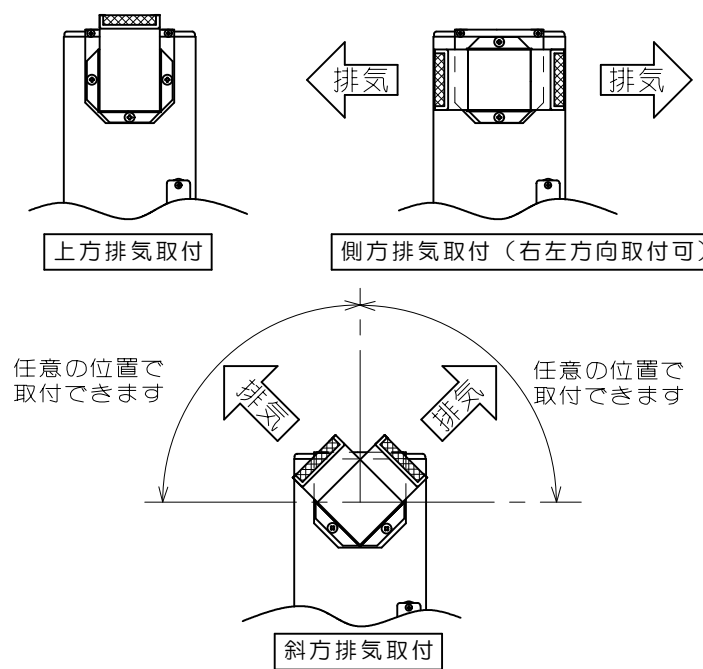
同梱部品の確認

排気アダプター本体 1 個（パッキン付）	固定金具・・・1 個	ビス（M4×10） 3 本

2

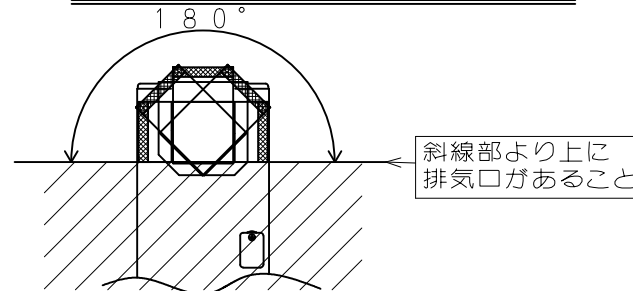
排気アダプター取付例

この排気アダプターは、取付方向を自由に変更できます。
下図に示す取付例をご確認の上、取付場所に適した向きでの施工を行ってください。



●排気方向の注意

排気アダプター取付時、排気方向は下記の斜線範囲内に排気口が向かないように取付てください。
排気アダプターの排気方向は上方、斜め上方、側方のいずれかにし、下方、斜め下方には取付ないでください。



⚠ 排気方向が下向きでの施工は絶対に行わないでください。

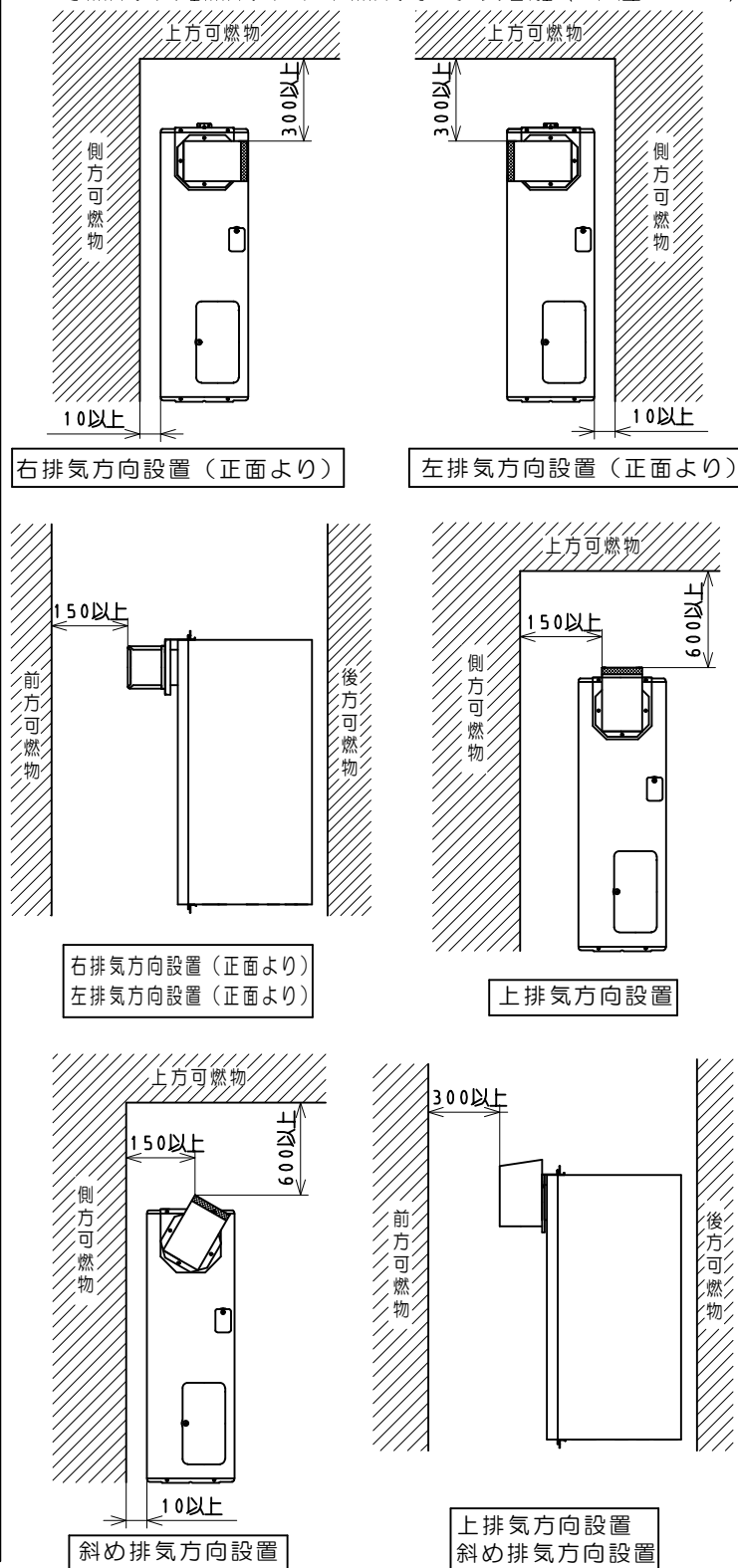
3



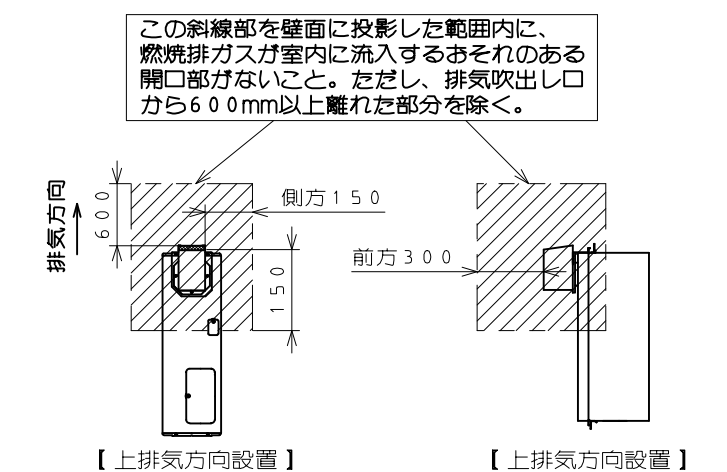
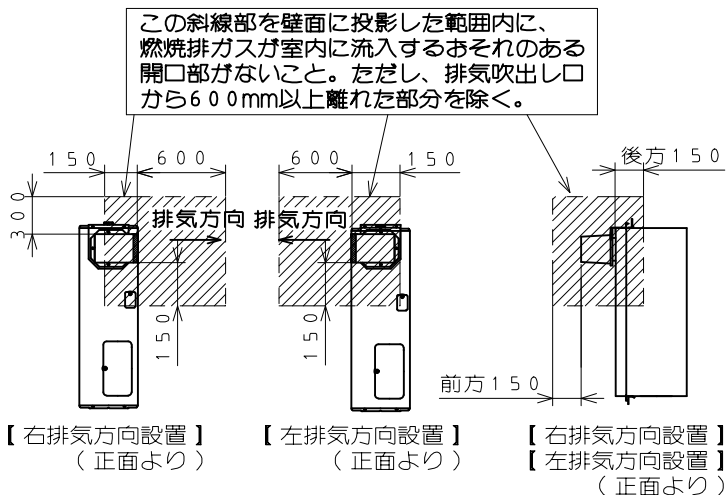
注意 設置場所の確認

排気アダプターを取付ますと、排気の吹き出し方向が変わりますので、壁と機器との距離、建物開口部との距離は下図に従ってください。その他の項目は、機器本体の工事説明書に従ってください。

○可燃物、難燃材、準不燃材までの距離（単位：mm）



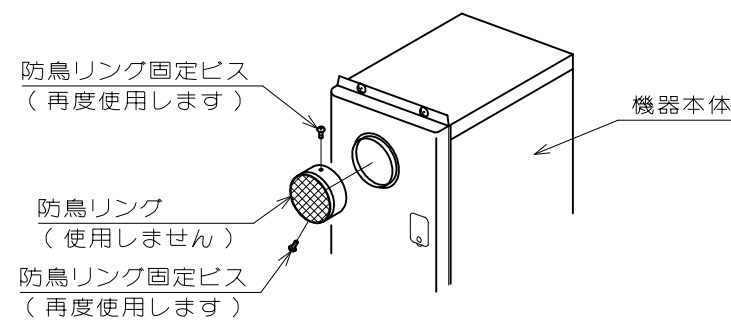
○建物開口部との距離（単位：mm）



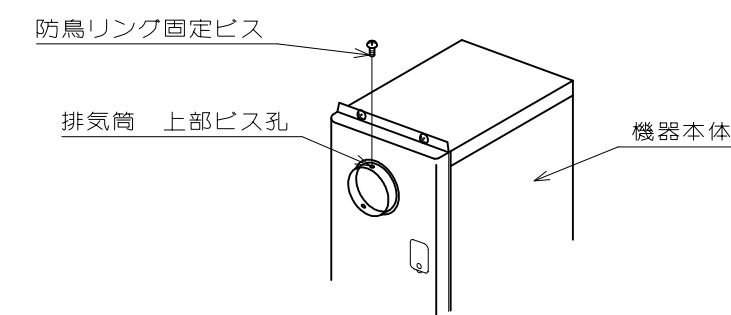
4

取付方法

1．機器の防鳥リングのビス2本をはずし防鳥リングをはずします。ビス2本は再度使用しますのでなくさないように保管しておいてください。（防鳥リングは使用しません。）

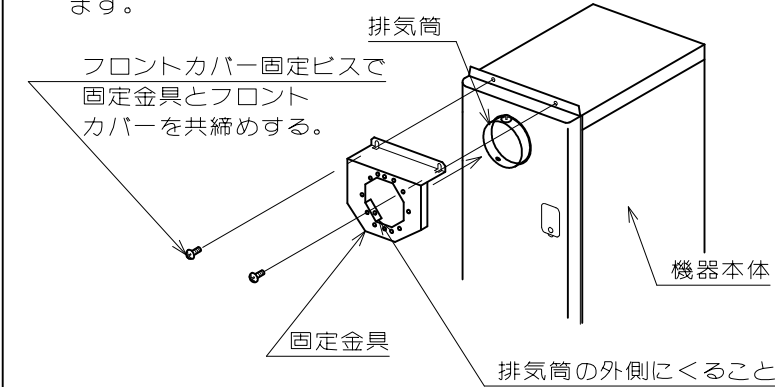


2．1で外した防鳥リング固定用のビス1本を機器排気筒上部のビス孔に打ち込みます。

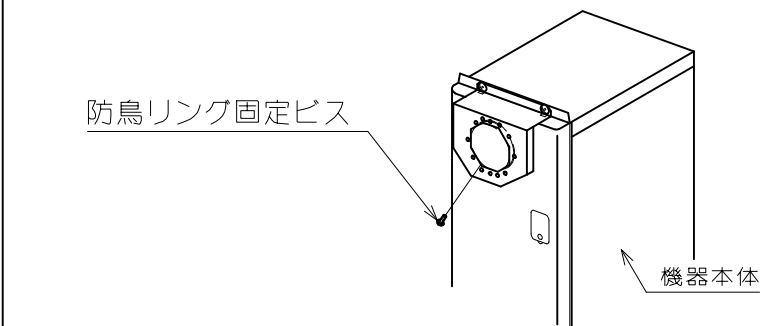


3．機器のフロントカバーを固定している上部ビス2本をはずします。

4．固定金具、機器フロントカバーを3ではずしたビスで共締めして取付ます。このとき、機器の排気筒と固定金具の接続部が確実に差し込まれていることを確認してください。固定金具の接続部は機器の排気筒の外側になるように取付ます。

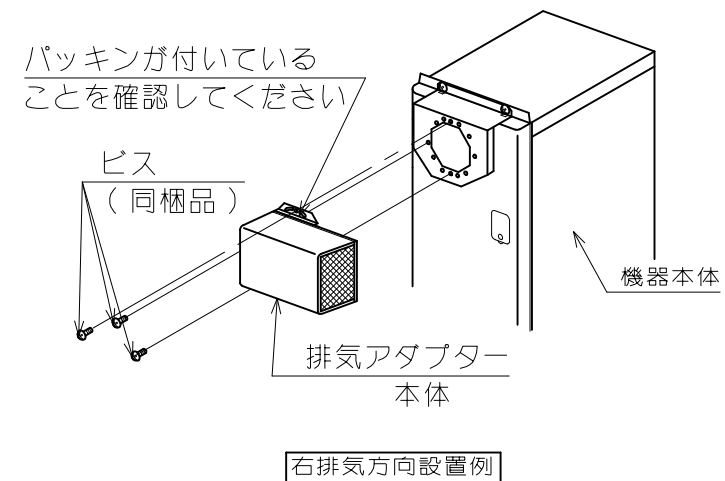


5．1ではずした防鳥リング固定ビスの残りの1本を使用し固定金具の接続部と機器接続筒を固定してください。



6．排気アダプター本体にパッキンが付いていることを確認してください。

7．排気アダプター本体と固定金具を排気方向を合わせビス3本（同梱品）で固定してください。



●排気アダプター取付時の注意
排気アダプター取付時にパッキンにネジレ等ありますと排気洩れやドレン水洩れになりますので、パッキンの取付には十分注意をしてください。

※排気アダプターの取付が終わりましたら裏面の設定手順を参照し、機器の設定を行ってください。

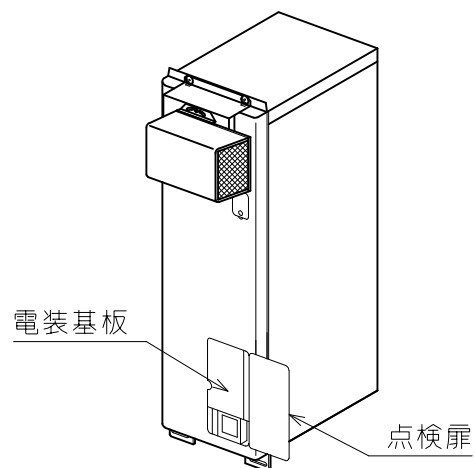


※GH-S2400ZWS・XT4209LRSシリーズの場合

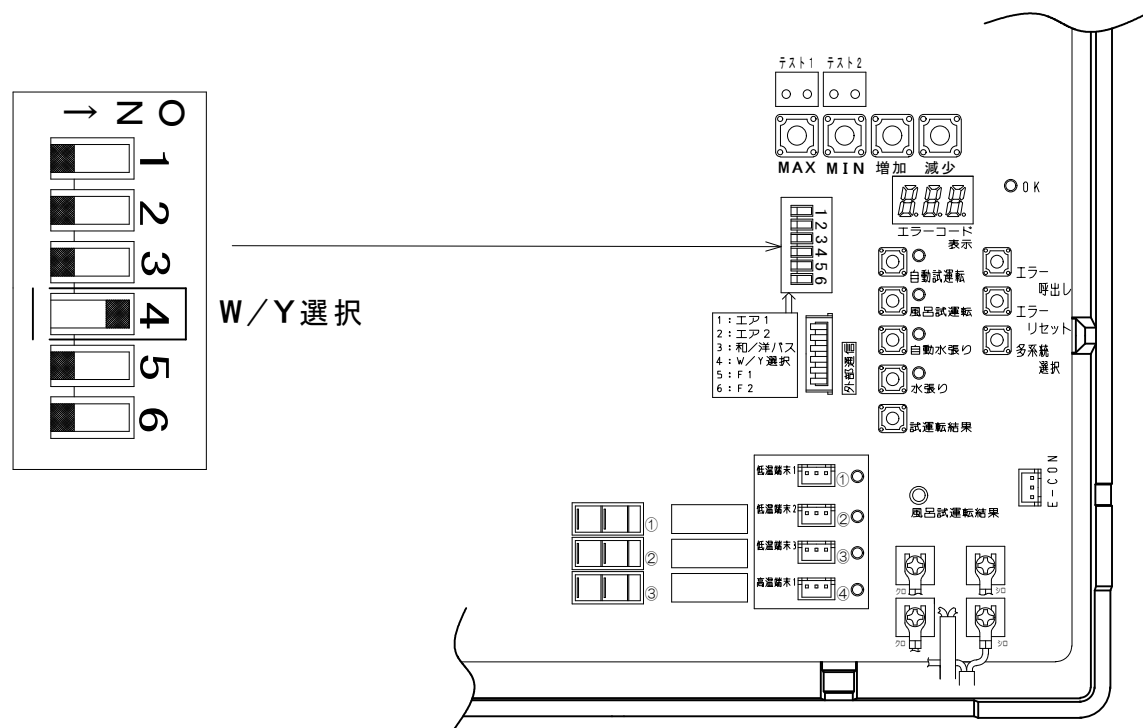
●ディップスイッチの切り替え

排気アダプターを取付け後、下記の説明に従って電装基板上のディップスイッチを切り替えてください。
切り替えを忘れずと機器が正しく作動しません。

1. 機器本体の電源を『切』にしてください。
2. 機器の点検扉を開けてください。（ビス1本）



3. 電装基板にあるディップスイッチの N O . 4 を「ON」にしてください。
（その他のスイッチは変更しません）



4. 上記の作業終了後、点検扉を元のように取り付けてください。

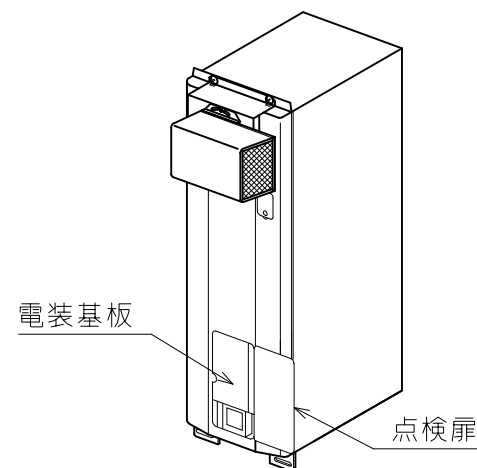
注) この時、リード線を点検扉に挟まないように注意してビス止めしてください。

※GH-H2400シリーズ・XT421*LRSシリーズの場合

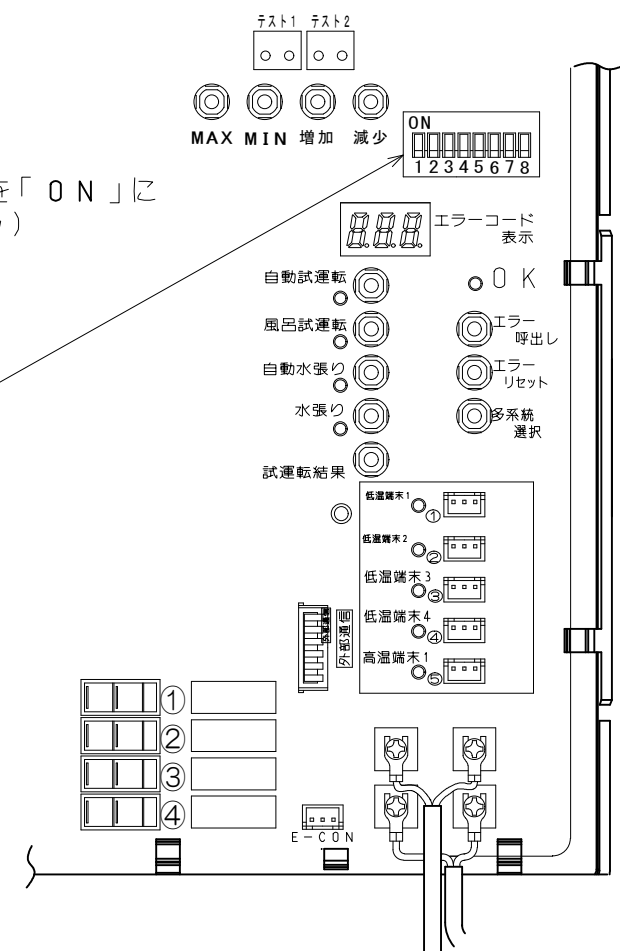
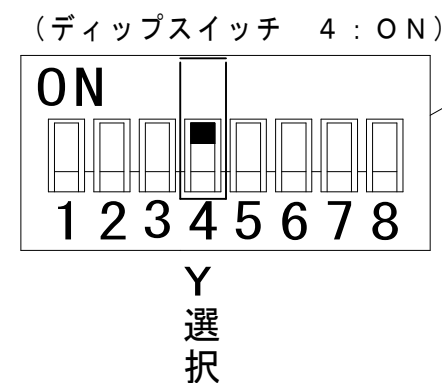
●ディップスイッチの切り替え

排気アダプターを取付け後、下記の説明に従って電装基板上のディップスイッチを切り替えてください。
切り替えを忘れずと機器が正しく作動しません。

1. 機器本体の電源を『切』にしてください。
2. 機器の点検扉を開けてください。（ビス2本）



3. 電装基板にあるディップスイッチの N O . 4 を「ON」にしてください。（その他のスイッチは変更しません）



4. 上記の作業終了後、点検扉を元のように取り付けてください。

注) この時、リード線を点検扉に挟まないように注意してビス止めしてください。

製造元 **パーパス株式会社** 〒417-8505 静岡県富士市西柏原新田201

※ご使用に際しての機器に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店または、最寄りの当社営業所サービスセンターへお問い合わせください。